

成田重郎 しげりお 美術評論家。明治二十六年七月一日秋田縣生れ（一八九三—）。大正十四年ソルボンヌ大學卒。淡野高等工業學校教授、淡野學園教務主任。日本放送協會國際部囑託。

著書 『ロブウルヴェエルの言葉』（金子十九平次共編、昭和六年八月十五日春陽堂）、『共榮圏の文化—南方の美術』（昭和十七年十一月十日（一見書房）、ロビカソー現代画家と其の背景』（昭和二十二年七月二十日ユバルト社）、『ルノワール—近代画家の生涯』（昭和二十二年九月二十日ユバルト社）、『モリエールの悲劇的な生涯』（昭和二十三年十月十五日報文社）、『近代建築文化史』（昭和二十二年七月五日理工図書株式会社「理工文庫」）、『知性の詩人ポール・ヴァレリイ』（昭和五十一年五月十日東出版）等。

